

伝笑鳩例会<幸 裕 (=交友) 録>(頓珍漢な会話)

1. 「パリパラリンピック女子マラソン(視覚障害)で道下美里選手が銅メダル！」

<幸>2016年リオパラリンピックから始まった<マラソン女子>で銀、前回の東京パラリンピックで金、そして今回のパリで銅と3大会連続メダル獲得は立派やなあ。

<裕>パリのレースは4着でフィニッシュし「自分の力不足を感じた」と涙したが、約30分後3番目にゴールしたスペインの選手が失格となり「色々なことを乗り越えたご褒美」といえる笑顔の銅メダルとなってんて。3時間4分23秒。

<幸>2人いる伴走者は志田淳さんと青山由佳さん。パリの後半は身長差32cmの志田さんと組んだ道下さん、石畳や坂や車の減速を促すこぶ状のバンプの中を走るいわば<障害物競走>をロープでつながった志田さんの絶妙のアシストで、勿論道の上を駆け抜けはった。

<裕>道下選手の身の回りのサポートもする年下の青山さんが、「みっちゃん、お疲れ様」とねぎらうと、メダルを手にした道下選手は「仲間に恵まれたからこそここにいると改めて感じた。」と笑顔を見せてんて。

<幸>道下選手と伴走者の2人は切っても切れない<チーム道下交響楽団>やなあ。

<裕>パリパラリンピックの<マラソン女子>を一つの交響曲(シンフォニー)とすると、志田さんや青山さんは道下選手の伴走者ならぬ<伴奏>者やなあ。

2. 「(政党)党首に任期は必要か？」

<裕>自民党の総裁選は史上最大の9人が立候補して盛り上がってるけど、中曽根康弘、小泉純一郎両元首相は長期政権を築いたが、最後に退いたのは支持率低下や党内からの倒閣運動の為ちゃうで。自民党総裁として任期満了になったからやで。中曽根は特例で総裁任期を1年延長した上での退任やった。「(政党)党首に任期は必要か？」

<幸>「政権が上手く回っている時に無理やり任期の為に退任させることはない。(政党)党首に任期は必要か？」と思うけど、その反面、任期満了時に選挙で<信>を問わないとその政権が無条件で続いてまうちゅう不具合もあるわな。

<裕>「投手に人気は必要か？」翻って野球の世界。奪三振などのパフォーマンスで実績をあげれば、自然と人気はついてくるんちゃうのん。

<幸>確かに。人気が最初にあるわけちゃうわな。

<裕>実際投手は出来が悪いと途中で交代させられるしな。これは党首も同じやわなあ。

以上

(大鳥羽 裕太郎)